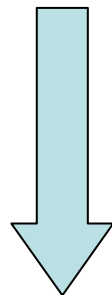


## 情報保全に関するシステムの検討について

### 現行システムの問題点

現行の情報システムは、基本的に性善説に立った構成となっており、情報を取り扱う者が悪意・故意をもって漏えいすることに十分対応したものとなっていないほか、進化する情報技術を悪用した外部からの攻撃による情報漏えいのリスクに常にさらされているなどの問題



### システム検討の方向性

特に機密性の高い情報を取り扱う政府機関においては、不注意や過失のみならず、悪意・故意による漏えい等を防止するとともに、万が一漏えい等が起こった場合にも被害を最小限にとどめるシステムを構築することが必要

# システムを検討する上で考えられる論点

## 第1 対処すべき脅威とは何か

### 1 現在における脅威の特定

- ・ 内部からの脅威
- ・ 外部からの脅威
- ・ 故意によるもの
- ・ 過失によるもの

### 2 今後予想される脅威

## 第2 対策

### 1 緊急に取るべき対策

### 2 今後順次取るべき対策